

講義コード	1310	科目区分	専門教育科目(子ども生活学専攻)
(フリガナ)	ジドウブンカケンキョウ	(フリガナ)	クニヒロ カツヨ
授業科目名	児童文化研究	担当教員名	国広 勝代
英文授業科目名	Children's culture Study		
基準年次(開講期)	3年次(前期)	履修形態	必修(幼稚園課程)
曜日/時限/講義室			
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	
単位	2	週時間	2
授業のキーワード	児童文化 子ども生活 伝承文化 文学 総合的な活動		
授業概要・目的	子どもの生活全般にわたる伝承文化について学ぶ。また、絵本、紙芝居、形劇、素話、伝承遊び等に関して、その意義や目的など専門的な知識を得る。そのうえで、読み聞かせや演じ方、遊び等の基礎的な技能について習得し、総合的な活動として幼児の生活の中で展開することを理解する。		
到達度評価の 評価項目	児童文化に関する知識を得て、教育に生かすことが出来るか、また教材研究の中で基礎的な技能を磨き、幼児教育における総合的な活動として活用できるかを評価する。 ・児童文化に関する研究的な姿勢と意欲的な教材研究を行う。 ・児童文化財の意義と目的を理解し、幼児の生活の中で総合的な活動として展開されることを知る。		
授業計画			
第1回	児童文化とは		
第2回	伝承文化と子ども		
第3回	子どもの生活と児童文化・・・制度がとらえた子どもの生活と文化		
第4回	子どもの生活と児童文化・・・子どもと衣服		
第5回	子どもの生活と児童文化・・・子どもと食事他		
第6回	玩具・遊具と子ども		
第7回	子どもと文学・・・わらべうた 唱歌・童謡		
第8回	子どもと文学・・・素話 紙芝居 人形劇		
第9回	子どもと文学・・・児童劇 絵本 児童文学		
第10回	児童文化を支える活動・・・児童文化施設		
第11回	児童文化を支える活動・・・児童文化活動		
第12回	保育における総合的な活動(1)		
第13回	保育における総合的な活動(2)		
第14回	児童文化環境の検討		
第15回	振り返り及びまとめ		
教科書・参考書等	皆川美恵子 武田京子編著 『児童文化』ななみ書房 東洋・小澤俊夫・宮下孝広編 『子どもと教育 児童文化入門』岩波書店 森上史郎著 『新保育と児童文化』学術図書出版社		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への アドバイス			
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	・授業態度(20/100) ・レポート(30/100) ・試験(50/100)		
メッセージ	生活全般にわたる児童文化について知り、現在の子どもの文化を見つめ直してみましよう。未来のあり方が見えてくるかも知れません。		
オフィス・アワー			
その他			